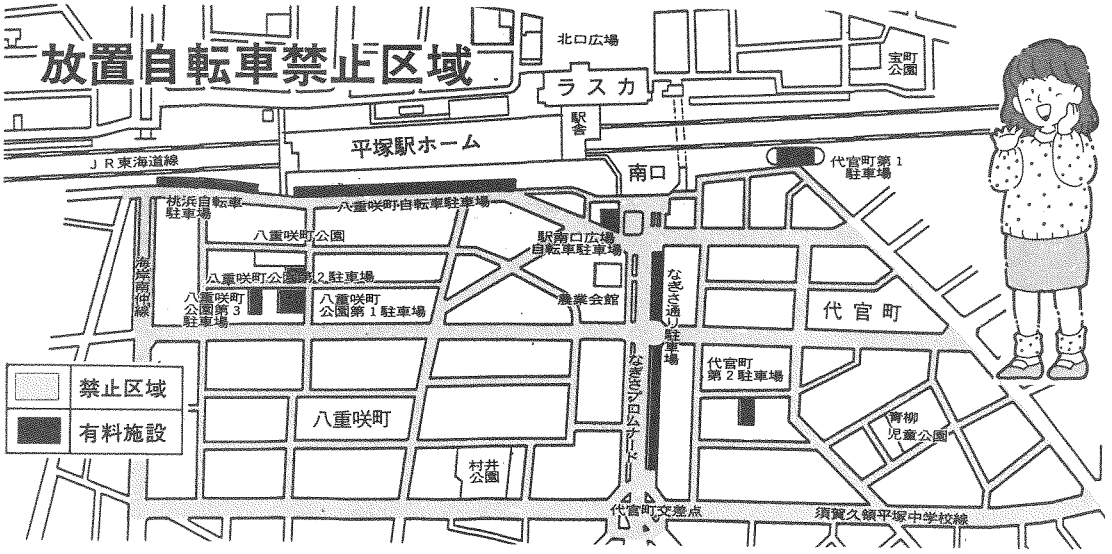
No. 496 （11月号）

広報ひらつか

人口　250,280人
世帯　85,615世帯
（平成４年10月１日現在）

平成４年11月15日／毎月15日発行／101,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町９番１号　電話23―1111・35―1111

駅南口周辺を禁止区域



湘南のまち平塚らしさと、海やなぎさの雰囲気の感じられる明るい通りを目指した「平塚なぎさプロムナード（平塚駅南口から国道一三四号線までの県道）」を、県土木事務所が整備中で、平成六年三月の完成予定です。そこで、プロムナード化を機に「放置自転車のないまちひらつか」を目指そうと、新しく自転車駐車場を設置して、十一月十六日から平塚駅南口周辺を自転車放置禁止区域に指定することになりました。市民のみなさん、クリーンなまちづくりにぜひご協力ください。

クリーンなまちに

放置自転車対策は、昭和五十九年四月に施行された「平塚市自転車の放置防止に関する条例」に基づき、平塚駅北口周辺から順次放置自転車の禁止区域を拡大してきました。新しく指定される禁止区域は、平塚駅南口から半径約五百メートルの区域です。（上図）

平塚駅南口周辺は、いままでJR東海道線沿いだけが禁止区域で、それ以外は禁止区域となっていませんでした。そのため、一千四百八十七台の自転車が放置され、歩行者のみなさんにご迷惑をお掛けしてきました。また、災害時における避難路としての安全性が心配されていました。さらに、平塚なぎさプロムナード事業の整備により、歩道の自転車無料駐車場を廃せざるをえなくなり、放置自転車の禁止区域が拡大されたのです。

そこで、駅南口にある既設の自転車駐車場三か所に加え、新たに五か所の自転車駐車場を設置し、みなさんに利用していただくことになりました。

駐車場を五か所新設

新しく設置した自転車駐車場は、代官町第一・第二と八重咲町第一・第二・第三駐車場で、一千四十台収容できます。（収容台数と利用料金は左表のとおり）

さらに、暫定的に平成五年度事業となるなぎさプロムナード東側の歩道の一部分を平成五年三月まで借用し、有料駐車場として三百台収容できる自転車駐車場を設置しました。これで新たに合計一千三百四十台が収容できるようになりました。

不足する百四十七台分は、駅南口から一キロメートル以内にお住まいの二百七十八台の利用者のみなさんに呼び掛けて、健康のためにもぜひ歩いて通勤・通学していただくようお願いしています。

その影響か、八重咲町第一駐車場の利用率は三〇パーセント、第三駐車場は〇パーセント（百五十八台）と空いています。

・担当　交通安全課

自転車駐車場の案内（□は新設）

自転車駐車場名	収容	１か月料金	連絡先☎
八重咲町公園第１	427台	2,000円	24―9059
〃　第２	38台	2,000円	24―9059
〃　第３	158台	2,000円	24―9059
代官町　第１	187台	2,000円	24―0451
〃　第２	230台	2,000円	24―0451
なぎさ通り	300台	1,700円	24―0451
平塚駅八重咲町	453台	1,800円	21―0940
平塚駅桃浜町	429台	1,800円	21―0507
駅南口広場	204台	1,800円	21―0940

バイク駐車場の案内（□は新設）

八重咲町公園第２	136台	3,100円	24―9059
平塚駅八重咲町	73台	3,100円	21―0940
平塚駅桃浜町	113台	3,100円	21―0507

買い物客用の駐車場は

買い物客用の自転車駐車場は、なぎさプロムナード自転車駐車場に百台分と、八重咲町公園第一駐車場に十五台分設置しています。また現在、八重咲町第二駐車場と第三駐車場が空いていますので、買い物客のみなさんも一時預けとして、ぜひご利用ください。利用料金は一回百二十円です。

16日からクリーン作戦展開

放置自転車のないまちひらつかを目指すため、放置禁止区域のクリーン作戦を展開します。

禁止区域内の放置自転車は、午前八時から九時までの間、警告シールをはります。一時間後、まだ放置されている自転車については、新しく設置した放置自転車保管場所へ移動し保管します。二か月間保管後それでも引き取り手のない場合は、リサイクル自転車として処分されます。

・放置自転車保管場所　平塚市纒三九八番地（神奈川中央交通バス三番線乗り場「松岩寺行」纒公民館前下車徒歩五分）

・担当　交通安全課

なぎさプロムナード

平塚駅と海とを結ぶ県道平塚停車場袖ケ浜線を「平塚なぎさプロムナード」として位置づけて整備をしています。湘南のまち平塚らしさと、海や浜辺の雰囲気が感じられるさわやかなイメージです。

車道は、明るくするためにアスファルトに白い石を混ぜた舗装、街路樹は海をイメージした松、周囲にはおかめ笹とくるめツツジ、マルバシャリンバイを植栽します。照明灯は松葉のイメージと人魚のマスコット灯の二種類、中央分離帯にはけやきが植栽されます。

平成四年度中に平塚駅南口から代官町交差点までの西側の歩道と照明灯、来年度は東側の歩道と照明灯、中央分離帯、両側の植栽などが行われ、平成六年三月にはすべて完成する予定です。

今月の話題　市長室

―189―

菊作りを楽しむ吉沢小３年生

市民プラザで開かれた平塚市菊花展に、吉沢小学校３年生が出品した。子供たちが自然とふれあいながら菊作りをしている様子を取材した。取材は木村節子さん（土屋）。

青く澄み渡った秋晴れの十一月二日、小高い丘に建つモダンな校舎の吉沢小学校へ、菊作りのお話をうかがおうと訪問しました。

菊作りを始められた動機について、校長先生は、数年前から植物のはぐくみを通した教育を実践し、それが認められて昭和六十一年と六十二年に文部省指定勤労生産学習研究推進校に指定されました。さらに平成二年と三年には県教育委員会の指定校になりました」とのこと。

その外、生産活動では、イモや野菜、稲、花など、様々な植物を育て、土とのふれあいを通していきいきと活動する子供の育成を目指しています。

「フクスケ型」の菊作りに取り組んでいる三年生に話を聞いてみました。大変だったことは「夏休みの水やりや輪台つけの細かい作業」。うれしかったのは「いろんな色の大きな花が咲いた時」と、目を輝かして話してくれた男の子がとても印象的でした。

「来年も菊作りをしたい」との子供たちの声に、指導に当たられた先生は「子供たちが希望すれば続けたい。菊作りはさし芽、鉢上げ、摘芯（しん）、大鉢への定植、支柱立て、輪台つけと長期に渡り、持続性、根気、協力、責任、意欲、いたわり等が養われ、仲間意識がとても強くなる。わんぱくだった子も協調性が出てきて良い結果が表れている」とのお話でした。

咲いた菊花は、地元の公民館に飾ったり、市民プラザの菊花展に出品したり、多くの方々に観賞されています。今年も十月二十九日から十一月十日まで市民プラザに出品しており、大変好評とのこと。

また、全校収穫祭ではお年寄りをお招きし、菊花をプレゼントしているそうです。

最後に四十八のつぶらな瞳に見送られて、地域の人々や植物との心温まるふれあいに感銘を受け、菊の香りに酔いしたひとときの訪問でした。

菊作りをしている吉沢小学校３年生

毎週土曜日が休みに
美術館・博物館などは除く
週休2日制

平成5年1月から実施

九月の市議会定例会で、「平塚市の休日を定める条例」が改正され、市役所は平成五年一月から、今までの第二・第四土曜日から毎週土曜日が休みとなる。実施にあたっては市民のみなさんに迷惑のかからないよう、週末に利用の多い施設などについては従来どおり業務を行っていくのでご理解とご協力を。

物の豊かさや暮らしの中でのゆとり、潤いが求められる時代にあって、長い労働時間の短縮こそが真に豊かな生活の実現に必要なものとなっている。そして、この労働時間短縮の中心的課題となるのが週休二日制の推進。

国の機関では、昨年の人事院勧告を受けて、今年の五月二日から週休二日制を、また県の機関でも十月三十一日から実施に踏み切っている。

平塚市でも週休二日制の実施について、市民サービスを低下させないことを基本に、必要な条件整備をするなど検討を進めてきた結果、近隣の市と同様に、平成五年一月から土曜日を休みとすることにした。これにより、市役所（市長部局、消防本部、教育委員会事務局）は従来の第二・第四土曜日から原則として毎週土曜日が休みとなる。

なお、週末に利用される方の多い図書館、美術館、博物館や公民館などの施設は、従来どおり土曜日でも業務を行う。

また、次の施設は一部の土曜日が休みとなるので、ご注意を。

幼稚園・学校

第二土曜日のみ休みとなる。

市民病院

土曜日の外来診療については第二・第四土曜日が休みとなる。また、第一・第三・第五土曜日は初診患者のみ診療する。ただし、救急患者については従来どおり診療する。

施設の利用申し込みは

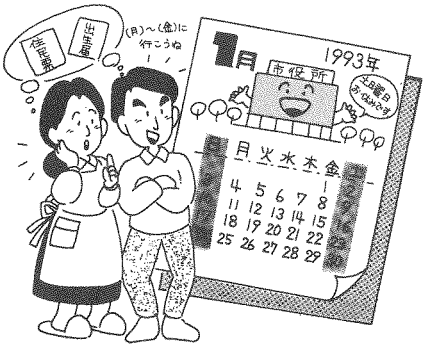
スポーツ施設については土曜日利用できるが、利用の申し込み受け付け事務は休みとなる。

新しいサービス

・ごみ収集は平常どおり
・ひらつかスカイプラザで住民票の写し、印鑑証明書を発行
・テレホンガイドサービス
行政サービスの低下とならないよう、ごみの収集は従来どおりとするほか、毎週土曜日（土曜日が祝日の場合は休み）午前九時から午後零時三十分まで、ひらつかスカイプラザ窓口（MNビル十階）は、住民票の写しと印鑑証明書の発行事務を取り扱う。

また、市役所への届け出や手続きの方法、施設の利用方法、催し物などを音声でご案内するテレホンガイドサービスを、五年一月実施に向けて準備を進めている。ご家庭の電話で簡単に、しかも二十四時間利用できるシステム。利用開始、時期、方法については、広報ひらつかでお知らせする。ご利用を。

☆問い合わせ先　職員課人事担当（内線三二一）



手続きは早めにしましょう

土・日に利用できる施設

【文化・教養施設】
中央図書館、北図書館、博物館、美術館、中央公民館、各地区公民館、市民センター、青少年会館、びわ青少年の家、みなと児童館、横内子どもの家、山城子どもの家、勤労会館、市民プラザ、ひらつかスカイプラザ

【スポーツ施設】
総合公園（球場、競技場、総合体育館、テニスコート）、見附台体育館、桃浜町庭球場、市民スポーツ広場、軟式庭球場、新町軟式野球場、王御住運動広場、長瀞スポーツ広場

【そのほかの施設】
休日夜間急患診療所、市民病院救急センター、湘南ひらつか総合案内所

土曜日に利用できる施設

【福祉施設】
保育園、福祉会館、白寿荘、七国荘、平塚栗原ホーム、地域医療センター

ひらつかスカイプラザ
駅前市民窓口センター

土曜日も開館

住民票の写し、印鑑証明書は、毎週土曜日（午前9時～午後0時30分）、10階窓口で発行する。

市民のみなさんに、より新鮮な情報をお伝えしようと、オープンしているひらつかスカイプラザは、開設してから四年を経過し、駅前という地理的条件から、買い物に来られる方や通勤・通学される方に多く利用されている。

十階の駅前市民窓口センター、図書・ビデオコーナーなどのほか、十一階には会議室、ロビーなどがあり、語らいや憩いの場としてご自由に利用できるようになっている。ぜひお立ち寄りを。

なお、平成五年一月から市の週休二日制が始まるが、ひらつかスカイプラザ窓口（MNビル十階）では、土曜日の午前九時から午後零時三十分まで、住民票の写しと印鑑証明書の発行事務を取り扱うことになった。ご利用を。

【施設概要】

①であいのフロアー（10階）
・駅前市民窓口センター　戸籍謄・抄本、住民票、税務などの証明が受けられる
・図書コーナー　約一万冊の図書と月刊雑誌が閲覧でき、借りられる
・リスニング、ビデオコーナー　CD音楽とビデオが鑑賞できる
・ふるさとコーナー　全国の地方新聞22紙が閲覧できる
・その他　キャプテンコーナー、CATVコーナー

②交流のフロアー（11階）
・産業情報交流ルーム　異業種交流、地域産業情報交換のための会議室
・女性団体交流ルーム　女性の地位向上をめざした活動や学習の場としての会議室
・その他　会議室、ロビー

▽利用時間
・10階　午前9時～午後7時（駅前市民窓口センターは下表のとおり）
・11階　午前9時～午後9時30分

▽休館日　毎月第3日曜日（駅前市民窓口センターは下表のとおり）

▽問い合わせ先　ひらつかスカイプラザ（電話22―一〇〇一）

市民窓口センターの案内

市役所の窓口に来なくても、みなさんのお住まいの近くでいろいろな証明が受けられるよう市民窓口センターを開いている。ご利用を。なお、市の週休2日制に伴い平成5年1月から土曜日はお休みとなる。ご了承を。

☆市民窓口センター
大野・豊田・神田・城島・岡崎・金田・金目・土屋・吉沢・旭北・旭南公民館内市民窓口センター、駅前市民窓口センター（MNビル10階）、金目西市民窓口センター（東海大学湘南校舎同窓会館内）

☆利用時間
・平日　午前9時～午後5時
・土曜日　午前9時～午後0時30分
・第2、第4土曜日、日曜日、祝日は休み【平成5年1月から土曜日は休み】

☆取り扱いができるもの
戸籍謄・抄本、住民票、年金現況届、税務諸証明、身分証明、印鑑登録証明

☆問い合わせ先
市民課証明窓口係（内線234）

人権法律相談開く

高齢化社会の到来、女性の地位向上、障害のある方々への平等社会の実現など、最近の私たちを取り巻く社会変化の中で、他人に対する思いやりやいたわりの必要性が強くさけばれている。

地域づくり課市民相談係（内線二九三）では、人権週間（十二月四日～十日・法務省）に併せて、講演会と人権法律相談所を開く。

【講演会】
〝人権問題と差別表現・何気なく使う言葉の内に〟をテーマとした講演会。ぜひお出掛けを。入場自由

▽日時　11月24日（火）午後1時～
▽会場　教育会館大会議室
▽講師　帝京大学教授　高木正幸氏

【人権法律相談所】
いじめ、夫婦・親子のもめごと、近隣関係など、人権問題でお困りの方は、ご相談を。

▽日時　12月1日（火）午後1時～4時
▽会場　ひらつかスカイプラザ（MNビル11階）
▽相談員　人権擁護委員ほか

なお、人権擁護委員の方々は人権法律相談（日時は市民相談欄・下面参照）をはじめ、手紙や電話による相談もお受けしている。ご利用を。

◇人権擁護委員　（敬称略）
・大久保智治　高浜台28―4（電話21―二四九三）
・沖津キヨ　大神二七五一（電話55―〇六〇）
・宍倉敏雄　宝町8―12（電話22―〇五七二）
・原一雄　入野一八六―三（電話32―五二七三）
・細野冴子　夕陽ヶ丘57―13（電話21―二四〇〇）
・秦奎昭　馬入本町14―10（電話22―二五〇三）
・山田源蔵　立野町17―25（電話31―〇九六二）
・松井洋子　黒部丘3―9（電話33―三一九三）
・水島貞　土屋二一八八（電話59―〇一八八）
・井上幸子　東八幡1―10―24（電話21―五九一二）

選挙の標語を募集する

平塚市明るい選挙推進協議会では選挙標語を募集する。

応募される方は、はがきに作品、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、十二月二十五日（金）までに、〒254平塚市浅間町9―1　平塚市選挙管理委員会事務局（内線四九五）へ。

嘱託員の募集

◇徴収事務嘱託員……6人
・内容　国民健康保険税、国民年金保険料、下水道使用料等の徴収
・資格　平成5年4月1日に50歳以上62歳未満の健康な方

◇嘱託保健婦……2人
・内容　保健指導業務
・資格　平成5年4月1日に50歳以下の保健婦の資格を有する女性

◇ボイラー操作嘱託員……1人
・内容　市民センターのボイラー業務
・資格　平成5年4月1日に60歳以下のボイラー技師の資格を有する方

◇嘱託歯科衛生士……1人
・内容　歯科衛生指導業務
・資格　平成5年4月1日に35歳以上の歯科衛生士の資格を有する女性

◉申し込み　11月16日（月）から24日（火）までに、市販の履歴書を職員課人事担当まで本人が持参する

市長表彰を

（敬称略）

【自立更生者等表彰】第19回平塚市社会福祉大会、10月18日、市民センター
・自立更生者　加藤芳男（南金目）、岡村喜友（錦町）、渋谷武夫（広川）
・内助功労者　今井キン（入野）
・更生援護功労者　鈴木恭子（浅間町）

【交通安全功労者表彰】平塚市交通安全市民総ぐるみ大会、11月14日、市民センター
・交通安全功労者（個人）
渡辺美枝子（横内）、武井節子（天沼）、谷平妙子（八千代町）、高野貴美子（天沼）、岩本哲男（土屋）、近藤勝治（馬入本町）、伊藤ヨシ子（寺田縄）、相馬正俊（真土）、杉崎春江（横内）、小谷圭司（大神）、関野弓雄（公所）、加藤重造（真田）、長谷川由紀子（真土）
・同（団体）　相模石油、平塚市交通安全協会松延支部、同みずほ支部

市民相談

市民相談室23―一一一一内線二九三

◇人権法律相談　11月17日（火）、13時～16時
◇行政苦情相談　12月2日（水）、9日（水）、
◇一般法律相談　11月18日（水）、25日（水）、12月2日（水）、9日（水）、予約制（電話でも可）、13時～16時
◇登記、供託、測量相談　12月11日（金）、13時～16時
◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜は11時まで、日曜・祝日・第2・第4土曜は除く）
◇消費生活相談　11月20日（金）、27日（金）、12月4日（金）、11日（金）、9時～16時
◇定例年金相談　12月10日（木）、10時～15時
◇発明考案特許相談　12月7日（月）、10時～15時
◇下請取引相談　11月19日（木）、13時30分～16時
◇住宅相談（新築補修など）11月17日（火）、13時～16時

お気軽にご利用を

青少年相談室（市民センター）34―七三一一
月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで

◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟33―七八三〇
月～土曜日9時～18時30分

福祉会館　33―二三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日、13時～15時
◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　12月10日（木）、13時～15時予約制
◇生活支援相談　毎週月～金曜日、8時30分～17時
◇ボランティア相談　毎週月～土曜日、8時30分～17時（土曜日は12時まで、第2、第4土曜は除く）
◇結婚相談　毎週日曜日、10時～15時（第3日曜日除く）
◇母子相談・家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時（土曜日は12時まで、第2・第4土曜日を除く）
◇婦人相談　毎月第2木曜日、10時～15時

市民相談

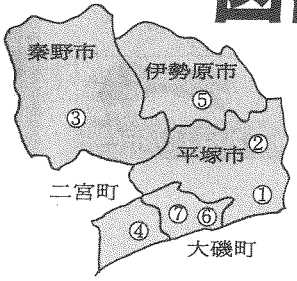
図書館の広域利用

3市2町から借りられる

平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町の三市二町では公立図書館の広域利用についての協定を結び、今月の十八日（水）から、三市二町にお住まいの方ならどなたでもいずれかにある公立図書館を利用することができるようになる。

最近の交通事情の変化や生活圏の拡大などにより、市民のみなさんから他地域の図書館の貸し出しを求める声に応じたもので、このような広域利用は県内では初めて。

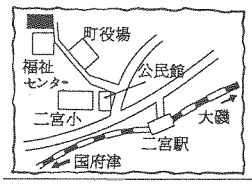
図書館を初めて利用される方は、住所、氏名の確認できる物（免許証、保険証など）をお持ちになり、個人利用券を発行してもらうことが必要となる。また、借りた本は必ず借りた図書館に返すなど、一冊数、期限なども図書館により異なるため、詳しくは各図書館にお尋ねを。



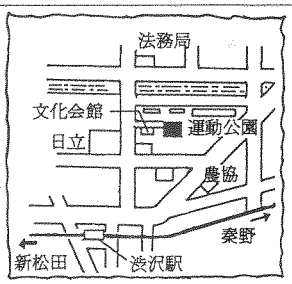
①平塚市中央図書館
平塚市浅間町12－41・電話31－〇四一五（市役所北側）
・開館時間　火～日曜日午前9時～午後4時50分、金曜日のみ貸出室と参考室は午前9時～午後6時50分
・休館日　月曜日、月末
・利用冊数　4冊まで、うちビデオは2点まで
・利用期限　2週間を限度

②平塚市北図書館
平塚市田村五一五五－一・電話53－一二三二（神田高校北側、神田公民館併設）
・開館時間　火～日曜日午前9時～午後4時50分
・休館日　月曜日、月末
・利用冊数　4冊まで、うちビデオは2点まで
・利用期限　2週間を限度

③秦野市立図書館
秦野市平沢94－1・電話81－七〇二二（渋沢駅バス文化会館前下車徒歩3分）
・開館時間　水・木・金曜日午前9時30分～午後7時、月曜日午前9時30分～午後0時土・日は午後5時まで
・休館日　火曜日、祝日の翌日、月の最後の金曜日
・利用冊数　4冊まで
・利用期限　2週間を限度

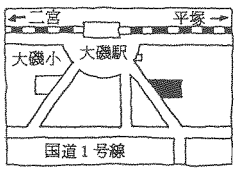


④二宮町図書館
二宮町二宮九六一・電話73－一七八四（二宮駅徒歩3分）
・開館時間　日・月・水・木・金曜日午前9時～午後5時
・休館日　火曜日、祝日、土曜日の午前中、月末
・利用冊数　5冊まで
・利用期限　2週間を限度

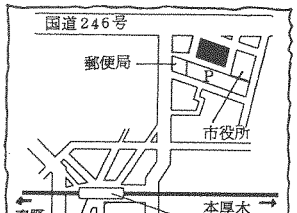


③秦野市立図書館

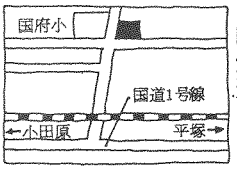
⑤伊勢原市立図書館
伊勢原市田中76・電話92－三五〇〇（伊勢原駅バス行政センター前下車徒歩1分）
・開館時間　火～日曜日午前9時～午後5時
・休館日　月曜日、祝日の翌日、第1水曜日
・利用冊数　5冊（図書、雑誌、紙芝居、CD）まで、ビデオは1点
・利用期限　2週間を限度



⑥大磯町立図書館
大磯町大磯九二一・電話61－三〇〇二（大磯駅徒歩3分）
・開館時間　火～金曜日午前10時～午後7時、土・日曜日午前10時～午後5時
・休館日　月曜日、祝日、毎月1日
・利用冊数　10冊まで、CD、カセットテープは3点まで
・利用期限　2週間を限度



⑤伊勢原市立図書館



⑦大磯町立図書館
国府分館
大磯町月京6－10・電話71－九九七七（大磯駅バス月京下車徒歩1分、大磯町役場国府支所内）
・開館時間　火～日曜日午前10時～午後4時30分
・休館日　月曜日、祝日、毎月1日
・利用冊数　10冊まで、CD、カセットテープは3点まで
・利用期限　2週間を限度

保育園の園児募集

保育園の豆まき

福祉事務所では、平成五年四月から市内の保育園（公立十園、社会福祉法人十六園）へ子供を入園させたい家庭に申請書を配布する。配布の際に家庭の状況などをお聞きするので、必ず保護者が受け取りに来ていただきたい。

▽入園資格　保護者等が働いていたり、病気などで子供の保育ができない家庭
・対象児　0歳児～小学校入学前の児童
▽申請書の配布
・期間　12月9日（水）～10日（木）
・場所　市役所市民ホール
▽申請書の受け付け
・期間　1月11日（月）～12日（火）
・場所　市役所市民ホール
なお、現在入園している児童を来年度も引き続いて入園させる希望がある家庭には、後日各保育園で面接する。
▽問い合わせ先　児童福祉課保育係（内線二一四）

保育園の一覧表

	施設名	所在地	定員
公立	神田保育園	田村	90人
	金田保育園	入野	90人
	須賀保育園	高浜台	90人
	南原保育園	南原	90人
	吉沢保育園	上吉沢	60人
	花水台保育園	花水台	90人
	しらさぎ保育園	東中原	90人
	夕陽ケ丘保育園	夕陽ケ丘	90人
	若草保育園	横内	90人
	大神保育園	大神	60人
社会福祉法人	平塚保育園	宮の前	120人
	柳町保育園	平塚	90人
	明石町保育園	明石町	60人
	白百合保育園	立野町	60人
	あさひ保育園	河内	120人
	横内保育園	横内	120人
	いずみ保育園	万田	120人
	金目保育園	北金目	90人
	八幡保育園	四之宮	120人
	大町保育園	根坂間	90人
	ゆうかり保育園	岡崎	90人
	中原保育園	中原	90人
	高村保育園	高村	120人
	富士見保育園	平塚	120人
	みどり保育所	四之宮	120人
	もんもん保育園	花水台	30人

はたちのメッセージ

20歳の熱き思いを募集

平塚市成人式実行委員会では、今年度成人を迎える方々に「はたちのメッセージ」と題して、自分自身の思いや考え方をまとめた作文を募集する。二十歳を迎える熱き思いをお寄せいただきたい。

なお、最優秀になられた方には、成人式（一月十五日、平塚総合体育館）の当日、会場で発表していただく、ご応募を。

▽応募資格　昭和47年4月2日から48年4月1日までの生まれで、市内に住民登録している方
▽テーマ　自由（例・20歳を迎えてしていること、私の20年間、反省、夢、願い、決意、抱負など、自分自身の思いや考えをもとめたもの）
▽要領　①1人1編②四百字詰め原稿用紙3枚以内③標題をつける
▽応募期限　11月30日（月）
応募される方は、住所、氏名、学校（勤務先）、電話番号を記入のうえ、〒254平塚市浅間町12－41青少年会館内青少年課（内線七六二一）へ。

青少年健全育成のつどい

第十七回平塚市青少年健全育成のつどいが開かれる。今回は式典後、バルセロナオリンピック陸上競技で活躍した高野進氏が講演する。お出掛けを。

▽日時　11月22日（日）午後1時～4時
▽会場　中央公民館ホール
▽内容　①式典　少年の主張作文発表、青少年海外派遣報告ほか②記念講演　陸上四百㍍への挑戦一　東海大学体育学部講師　高野進氏
▽定員　七百人（先着順）
▽問い合わせ先　青少年課育成係（内線七六二一）

監査の結果

先日行われた定期監査について監査委員小宮薗司氏、福岡政夫氏、上原孝生氏から報告があった。

【監査公表第17号】
▽対象　道路部における収入、支出事務
▽結果　おおむね適正に処理されていた。

【同第18号】
▽対象　環境部における収入、支出事務
▽結果　おおむね適正に処理されていた。

農地の造成・転用は届けを

【農地の造成】

最近、各地で宅地造成やビル建設工事などの開発行為に伴い、農地を農地造成と称した残土処理目的のための埋め立てが盛んに行われ、埋め立て業者との間にトラブルが発生している。ご注意を。

⊙甘い言葉での埋め立て

「良い土が余っているので無料で埋め立てます」、「優良な農地として復元します」、「謝礼をお支払いします」などのふれこみで地主と接触している。

⊙ねらわれる農地とは

特にこのような話が持ち込まれるケースは、不耕作・不作付地などの遊休農地や荒廃農地が多く見受けられる。

⊙農地復元には多額の費用が

残土を捨てられると取り返しのつかない状態にされるだけでなく、農地復元には多額の費用がかかる。

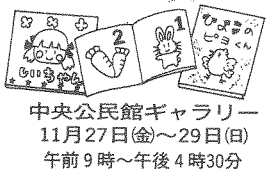
【農地の転用】

優良農地を守るため、農地法では農地を農地以外の用途に転用することを制限している。農地を転用する場合には県知事、または農林水産大臣の許可が必要となる。お尋ねを。

☆問い合わせ先　農業委員会事務局農政係（内線338）

中央公民館10周年記念

手づくり絵本展



中央公民館ギャラリー
11月27日(金)～29日(日)
午前9時～午後4時30分
（最終日は午後3時まで）

住所が変わったら異動の届け出を

住民異動届は、選挙、就学、国民年金、国民健康保険、予防接種、印鑑証明などのもとになる重要なものです。住所が変わったときは必ず14日以内に届け出をしてください。

届け出には、その方の氏名、住所、異動した年月日、従前の住所等がわかるようにし、本人または世帯主等が届け出ることになっています。

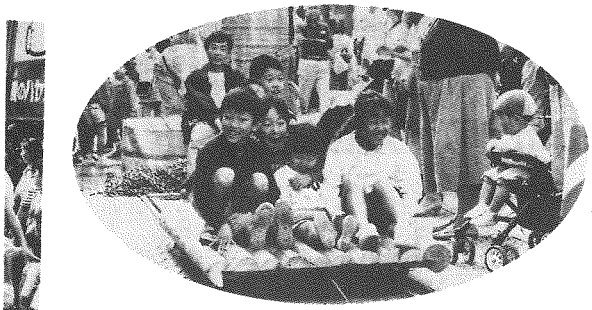
うその届け出をしたり、正当の理由がなく届け出をおこたった場合は過料が科せられる場合があります。

※担当　市民課市民異動係（電話23－1111内線236）

第48回　まちぐるみ大清掃

とき　11月22日(日)
午前8時～
雨天の場合は11月29日(日)に延期
・当日は午前7時に花火で合図する

清掃するところ
◇自宅付近の道路
◇広場、公園など公共の場所
◇平塚海岸


いかだ号で出発

カメラレポート

人形劇は子供を引き付けます

ひらつか市民市

ふれあいのひとときを

前日までの雨がうそのように晴れ上がり、秋晴れの中、恒例の市民市が平塚市の中心商店街で十月二十五日開かれました。

訪れた人は、それぞれお目当ての個店の前で品定めをしているようで、満足の行く品物を手で触れ確かめながら、ショッピングを楽しんでいました。

当日は、天気が良かったこともあり出足が早く、売れ行きも好調だったようです。

そんな中で、パレードが始まるとみなさん足を止めて、華やかなパレードを見入っているようでした。特にパレードに華を添えたミス七夕、一輪車の妙技の演技が目を引きました。

一方で市民参加の催しがパールロードで開かれ、親子で真剣に丸太切りに挑戦したり、大きな口を開けて大声コンテストで頑張っている子供や、いかだ遊びで勢い余って地面に落ちたりする子供など、みなさん休日のひとときを楽しんでいました。

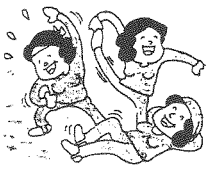
力強いばちさばきの七夕太鼓

品定めは入念にします

音楽隊も頑張ります

スポーツ教室を開く

申し込みはスポーツ財団へ



平塚市スポーツ振興財団では、スポーツに親しみ楽しんでもらうためのスポーツ教室を開く。(左記のとおり)

参加を希望される方は、往復はがき(フィットネス教室は体育課にある申込書)で、同スポーツ振興財団(〒254平塚市大原1－1平塚球場内・電話35－〇一〇二)にお申し込みを。抽選

【太極拳教室】

▽日程　12月11日～3月19日(除く12月25日、1月1日、15日)の毎週金曜日、全12回

・時間　午後6時30分～8時

▽会場　平塚総合体育館

▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している(除く高校生)18歳以上の方30人

▽参加料　六千五百二十円

▽申込期限　11月21日(土)、はがき1枚に1人

【スキー教室】

▽日程　1月12日～3月19日の毎週原則として火・水・金曜日、全26回

・時間　第1コース(午前9時25分～10時40分)、第2コース(午前10時45分～12時)

▽会場　平塚総合体育館

▽定員　各コース(第1コース49歳まで、第2コース50歳から69歳までの女性)百五十人

▽参加料　三千円

▽申込期間　11月16日(月)～20日(金)

【フィットネス教室】

▽日程　1月12日～3月19日の毎週原則として火・水・金曜日、全26回

・時間　第1コース(午前9時25分～10時40分)、第2コース(午前10時45分～12時)

▽会場　平塚総合体育館

▽定員　各コース(第1コース49歳まで、第2コース50歳から69歳までの女性)百五十人

▽参加料　三千円

▽申込期間　11月16日(月)～20日(金)

▽申込期限　11月21日(土)、はがき1枚で2人まで

日程

◇ラグビー関東大学リーグ戦

・12月5日(土)　12時　筑波大学対青山学院大学

14時　東京大学対慶応義塾大学

※有料(一般一千円、学生五百円)

◇そのほかの大会

・11月22日(日)　9時　市民ロードレース大会

14時　全国高校ラグビーフットボール大会県予選

・11月23日(祝)　9時　ちびっ子健康マラソン大会

・12月6日(日)　8時　月例少年少女マラソン大会

社交ダンス講習会です

教育委員会では、初心者向けの社交ダンス講習会を開く。

▽日程　11月30日(月)～12月5日(土)、全6回

▽会場　見附台体育館

▽練習曲　ブルース、ルンバ、ワルツ、ジルバ、キューバンルンバ、マンボチャチャ

ンドスキー場

▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している(除く高校生)18歳以上の方40人

▽参加料　四万八千円

▽申込期限　11月21日(土)、はがき1枚で2人まで

民謡の祭典

日本のうた　ふるさとを歌う

原田　直之

山本　謙司

金沢　明子

◇日時　2月21日(日)

・昼の部　開演13：00～

・夜の部　開演16：30～

◇会場　市民センターホール

・入場料　S席2,000円　A席1,500円

◉前売券　11月29日(日)10時から市民センター、チケットぴあ(長崎屋4F)、ヤンレイレコード(ラスカ4F)、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店

※市民センター(電話32-2235)での電話予約は12月1日(火)から

市民のつどい

私がときめく、街がかがやく

とき　12月12日(土)13：00～16：30

ところ　中央公民館ホール

◇第1部　コンサート　演奏　平塚室内合奏団

・曲目　ラデツキー行進曲、美しき青きドナウほか

◇第2部　基調講演「人生落書帳」

講師　はら　たいら氏(漫画家)

◇第3部　シンポジウム(パネラー・敬称略)

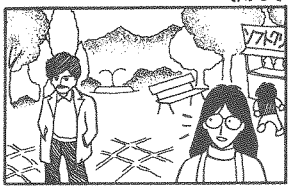
・岩崎由紀子(二期会会員)、杉本篤(富士市職員)、関口紀正(青年会議所)、田村忠雄(横浜市区民会館長)、升水滋(文化連盟)

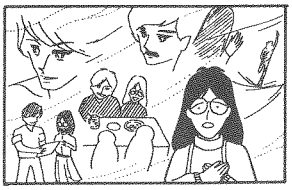
◉申し込み　電話で文化行政推進室(内線673)へ

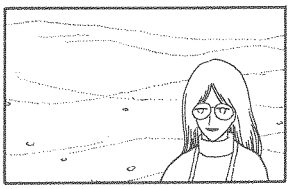
はらたいらプロフィール

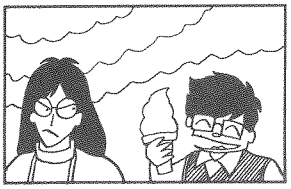
ゲバゲバ時評、メロンちゃんなどの漫画家。TBS「クイズダービー」の解答者。著書は、愛を旅する人へ、最後のガキ大将等

ヒラッカさん

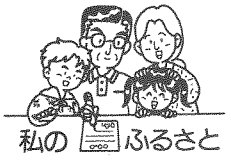








私のふるさと



湯沢町

山本英一さん（37歳）

◎私の家族
私はフルマラソンをめざしての練習、妻はソフトボールをしながら水泳の指導員、めぐみは水泳と、スポーツが大好きな家族です。

◎私のふるさと
湯沢町は温泉とスキーが全国的に有名ですが、最近では春から秋にかけて、湯沢高原にあるアルプの里に多くの人々が訪れているようですよ。約一千種の高山植物が咲き乱れ、その美しさを競うように次々と花を咲かせる姿に、人は心を打たれるのでしょうね。

湯沢の百六十六人乗りロープウエイとゲレンデ

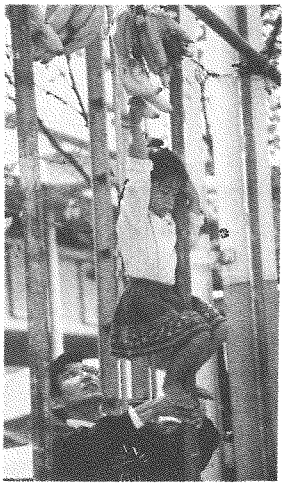
今年の二月、スキー場のロープウエイから国指定特別天然記念物のニホンカモシカを見ることができました。湯沢町は自然がいっぱいですよ。

◎平塚に住んでの感想
しっとりと落ち着いてきた総合公園がいいですね。よく行きますよ。ただ、犬を放して散歩している人をよく見掛けます。飼い主の責任ですが、注意する勇気をみんながもつことも大切な気がしますね。（大原）

《募集》自分のふるさとを語っていただくコーナー。ふるさとの紹介、平塚に住んでからの感想をお寄せください。

◇送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「私のふるさと」係（内線三一四）

にこやかにパレードを盛り上げます


バナナを目指して木登り競争

のこぎりは真っすぐ引かないと

スターモールも人でいっぱい

大声コンテスト　思い切り声を出します

ふれあいもちつき

希望者はびわ青少年の家へ

びわ青少年の家でもちつきを

豊かな自然の残る土沢丘陵で一日楽しく過ごしてもらおうと、今年もふれあいもちつき&ウォークラリー大会が開かれる。ご参加を。

▽日時　12月12日（土）午前10時～午後3時
▽会場　びわ青少年の家とその周辺
▽定員　80人（先着順）、小学生以下は保護者同伴
▽参加費　六百円

申し込みは、参加費を添えて、びわ青少年の家（電話59―〇八七一）か青少年会館内青少年課（内線七六二）へ。受け付けは11月17日から。

処理器を利用の方に！

・冬季の生ごみは処理器内の温度が上がらないため発酵、分解が遅くなる。1週間に1回は土を入れ、ごみと混ぜておいていただきたい。
・処理器のふたの裏に防虫剤入れのケースがあるので、防虫剤が残っているか確認していただきたい。なお、処理器を購入している方に、防虫剤を毎年4個お配りしている。受け取っていない方はお受け取りを。
・処理器について分からないことや問題のあるご家庭はご連絡を。係員がみなさんのご都合の良い日にお伺いし、ご相談に応じる。

☆問い合わせ先　環境衛生業務課業務係（内線530）

生ごみ処理器利用を

ご家庭で手軽に生ごみが処理できる"生ごみ処理器"を斡（あっ）旋する。この処理器は、土の中にいる微生物の力を利用して生ごみを発酵、分解し、たい肥にするもの。十月までに、六千二百世帯でご利用いただいている。

四人家族の場合、一つで半年から一年使うことができるばかりか、投入された生ごみは三か月から半年でたい肥となるので、庭木や園芸の肥料として利用できる。ご利用を。

▽斡旋日　11月23日（祝）、12月12日（土）
・時間　午後1時30分～3時
▽会場　市役所新館
▽種類、金額・据え置き型（百三十ﾘｯﾄﾙ型　一千円、百九十ﾘｯﾄﾙ型　一千三百円）、埋め込み型（百七十ﾘｯﾄﾙ型　二千四百円）
▽申込先　環境衛生業務課業務係（内線五三〇）

ごみ減量の詩入賞作決まる

ごみ減量の詩（うた）・標語コンクールの入賞作品が決まった。入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）

【詩の部】応募14点
・特選「ごみ仲間」梶山知美（山下）、入選　上野紀子（岡崎）、高橋みよ子（寺田縄）

【標語の部】応募百四十一点
・特選　「捨てるより買わない工夫でごみ減量」高橋正枝（河内）、「ひと手間がごみと資源の分岐点」加藤照子（真田）、「平塚はみどりと資源ふやす街」佐藤彩乃（上吉沢）、入選　高橋みよ子（寺田縄）、藤田康子（南原）、川口幸子（諏訪町）

スポーツ大会の結果

十月に行われたスポーツ大会の結果は次のとおり。（敬称略）

【第36回婦人バレーボール大会】10月8日、見附台体育館　参加19チーム
・優勝　真土、2位　金田クラブ、3位　五領ケ台クラブ、城島フレンズ

【第21回平塚市少年少女剣道大会】10月11日、平塚総合体育館　参加五百六十人
・小学生男子各学年の部優勝　大久保航（富士見小1年）、竹嶋将之（旭小2年）、吉田京広（大原小3年）、野口卓士（松延小4年）、吉田正廣（大原小5年）、野口昌士（松延小6年）
・同女子の部　小浜育美（金田小2年）、佐藤亜貴子（金田小4年）、宮元瑞枝（大原小5年）、長田弥己（松が丘小6年）
・中学男子の部　津田久敬（大住中2年）
・同女子の部　武井早苗（大野中3年）

▽日程　12月9日（土）～21日（月）、2泊3日
・出発　19日午前5時、見附台体育館前
・帰着　21日午後10時、見附台体育館前
▽会場　北海道ティネハイラ
▽参加資格　市内にお住まい、お勤めまたは通学している方で、原則として全日程参加できること
▽申込期限　11月24日（火）
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31―三〇六〇）

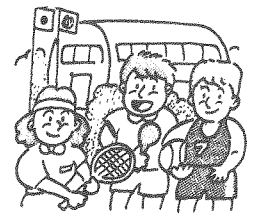
日程

総合体育館

◇バスケットボール女子日本リーグ戦
・12月12日（土）13時30分　三井生命対東芝、15時20分　シャンソン化粧品対三菱銀行
※有料（一般二千円、中・高校生一千三百円）

◇そのほかの主な大会
・11月21日（土）～23日（祝）9時　全日本9人制バレーボール総合選手権大会
・11月29日（日）9時　県下高校軟式庭球新人大会
・12月6日（日）9時　神奈川県中学生卓球大会

体育館の開放日



各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

◇見附台体育館（電話31―3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）
・12月7日（月）午後1時～8時
・12月21日（月）　〃

◇金田公民館体育館（電話31―2136）
◇金目公民館体育館（電話58―0101）
◇神田公民館体育館（電話55―0239）
◇旭南公民館体育館（電話31―2255）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）、
・11月16日（月）午前9時～午後8時
・12月7日（月）　〃

第39回市内一周駅伝大会の出場募集

◇期日　1月10日(日)
午前8時30分出発

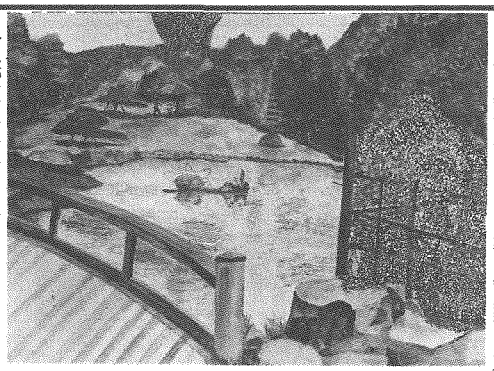
◇コース

第1区	平塚競技場―城島小学校前	6.6km
第2区	城島小学校前―大住中学校前	7.4km
第3区	大住中学校前―みずほ小学校前	5.0km
第4区	みずほ小学校前―吉沢小学校前	7.0km
第5区	吉沢小学校前―山城中学校庭	5.9km
全長	5区間	31.9km

・チーム編成　監督1、選手5、補欠2、計8人
・資格　10月1日以前から居住地区に住民登録してある高校生以上の方。同じ高校、事業所は3人まで、大学は2人まで。
◉申し込み　12月9日(水)までに平塚球場内体育課（電話31-3060）へ。監督会議は12月14日19時～。

力作がいっぱい
小・中学生のコンクール

自分たちの生活している平塚をもう一度見つめてもらおうと、小・中学生を対象に写生画やポスターなどを募集したところ、自分の生活体験の中から素直に感じ表現した作品が、今年も数多く寄せられた。入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）



観光風景写生コンクール

平塚の身近な風景や、日ごろ親しんでいる観光行事などの写生画を募集した。応募六百六十点

▽最高賞　県知事賞　宮川令名（金目小4年）、市長賞　千田晃子（江陽中2年）、県観光協会長賞　竹島和希（山下小3年）、県教育長賞　落合雄一（旭小2年）、市教育長賞　加藤麻衣子（神田小4年）

▽金賞　長島淳也（松原小1年）、勝又洋（大野小3年）、土屋亜矢子（金目小3年）、久間木寧子（金田小6年）、佐藤里絵（松が丘小4年）、巌真弓（山下小6年）、林友里恵（春日野中1年）

▽銀賞　飯塚ひとみ（神田小1年）、梅村このみ（崇善小2年）、大貫あゆみ（勝原小4年）、岡村俊一（神田小3年）、古木美穂（松原小6年）、大平哲也（勝原小5年）

市長賞　平塚市総合公園（日本庭園）　千田晃子さん（江陽中2年）

交通安全のポスターと作文

日ごろの交通体験の中から交通事故を防止するためのポスターと作文を募集した。

【ポスターの部】応募二百八十七点

▽金賞　福井裕也（豊田小1年）、下山桂（城島小3年）、大野美幸（松延小6年）

▽銀賞　飯塚ひとみ（神田小1年）、梅村このみ（崇善小2年）、大貫あゆみ（勝原小4年）、岡村俊一（神田小3年）、古木美穂（松原小6年）、大平哲也（勝原小5年）

【作文の部】応募65点

▽最優秀賞　「ぼくと交通じこ」鈴木貴幸（豊田小3年）、「安全は一人一人の心がけ」添田奈津子（松原小6年）

▽優秀賞　馬場真友子（松原小2年）、越野貴仁（富士見小2年）、古谷真貴子（豊田小4年）、大豆生田直子（神田小3年）、上野朱美（相模小6年）、小宮友紀（城島小6年）

ごみのポスターと標語

ごみの再利用など、美しい街づくりをすすめるためのポスターと標語を募集した。

【ポスターの部】応募四百五十点

▽金賞　相原英聴（花水小2年）、牧内慈子（山城中3年）

【標語の部】応募一千六百四点（うち部門一千二十五点、環境保全部門五百七十九点）

▽金賞　「大事に使うそんな心が地球をすくう」亀井佑季（神田小4年）、「大事です出すことよりも減らすこと」小島裕子（神田中3年）、「ぼくたちの小さな木でも空気の工場」山本隆之（中原小2年）、「少しだけそんな気持ちが地球をこわす」結城千尋（浜岳中1年）

文化祭入選決まる

四十回目を迎えた平塚市文化祭を記念して、募集した写真と絵画の入賞作品が決まり、市制六十周年記念として特別に募集した市内の公共施設の写真と併せて、文化祭の期間中、会場に展示される。入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）

【絵画・彫刻部門】応募百点

・市長賞　青木淳子（二宮町）、市議会議長賞　森茂一（茅ケ崎市）、教育委員会賞　大塚タケ子（豊田本郷）、文化連盟委員長賞　渋谷雅弘（公所）、商工会議所会頭賞　豊島昭子（寺田縄）

【写真部門】応募70点

・市長賞　山本昇（東中原）、市議会議長賞　道上久男（八重咲町）、教育委員会賞　寺内信子（茅ケ崎市）、平塚写真連盟会長賞　武田秀夫（夕陽ケ丘）、商工会議所会頭賞　若井昭二（南原）、文化連盟委員長賞　石川三男（達上ケ丘）

【写真・平塚の公共施設】応募54点

・推薦　「美術館」加々美弘子（万田）

・特選　「競う華」武田秀夫（夕陽ケ丘）、「噴水場点景」斎藤健博（南豊田）

市長賞　山本昇さん（東中原）

市長賞（八姫連）　山本昇さん（東中原）

ひらつか民俗芸能まつり

市内に伝わる郷土芸能を保存し、伝承しているみなさんの発表会である第十六回ひらつか民俗芸能まつりが開かれる。

今回は、昭和四年の春、北原白秋が平塚の有志に招かれて滞在し、町内をあまねく散歩し、つぶさに古老から話を聞いて作詞した「ほっくり節」が、初めてほっくり節保存会のみなさんによって披露される。ご来場を。

▽日程　11月29日（日）午後1時～

▽会場　中央公民館ホール

▽出演団体、演題

①人形芝居の部

・湘南座　「序・三番叟」

・市役所文楽研究会　「傾城阿波の鳴門・巡礼唄之段」

・前鳥座　「御所桜堀川夜討・弁慶上使之段」

②古民謡の部

・ほっくり節保存会　「平塚小唄（ほっくり節）」、平塚音頭（白鷺おどり）」ほか

③太鼓の部

・前鳥神社囃子太鼓保存会「前鳥囃子」

▽問い合わせ先　社会教育課文化財保護係（内線五一八）

市民ギャラリー

【くすの木会・木版画合同グループ展】11月17日（火）～22日（日）

【中央公民館開館10周年記念手づくり絵本展】11月27日（金）～29日（日）

【ユニセフ写真展・児童画展】12月1日（火）～6日（日）

【絵美・絵画彫刻展】12月10日（木）～13日（日）

市民プラザ催し物

【パンの花・籐工芸展】11月12日（木）～17日（火）

【手編み・創作品展】11月19日（木）～24日（火）

【なでしこ会日本画展】11月26日（木）～12月1日（火）

【書草会書道展】12月3日（木）～8日（火）

【フォト花水写真展】12月10日（木）～15日（火）

新着図書

小説・文学

B29の行方　花木　深
白く長い廊下　川田弥一郎
神々の消えた土地　北　杜夫
時の記憶　岸田今日子
琉球の風　陳　舜臣
パリを掘り返せ　藤田宣永
僕はかぐや姫　松村栄子
明け方の夢　シドニィ・シェルダン
海よ友よ　森繁久弥

家庭・生活

気まぐれママ日記　太田治子
ひかり求めて　田原米子
ダンディに技あり　馬場啓一
もう一人の本田宗一郎　原田一男

社会科学・その他

陰謀大化改新　小林惠子
ふだん着のウィーン案内　真鍋千絵
危機突破の発想　小和田哲男
アメリカの歌をもとめて　石川　好
現代を読む　佐高　信
科学はどこまで謎を解いたか？　沼田　寛
ミドル諸君！　太田典生

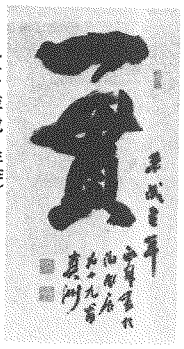
※掲載した図書は購入した図書の一部。詳しくは中央図書館にお尋ねを。

移動図書館12月日程（雨天は中止）

港小学校	1日	15日	13：00～13：50
海宝寺	1日	15日	14：00～14：30
豊田公民館	1日	15日	15：00～16：00
松が丘公民館	2日	16日	15：00～16：00
城島小学校	3日	17日	13：00～13：30
城島公民館	3日	17日	13：40～14：30
岡崎小学校	3日	17日	15：00～16：00
浄心寺	4日	18日	13：30～14：30
金田公民館	4日	18日	15：00～16：00
土屋小学校	8日	22日	13：00～14：00
吉沢小学校	8日	22日	14：30～15：20
吉沢公民館	8日	22日	15：30～16：00
松延小学校	9日		15：00～16：00
金目小学校	10日	24日	13：30～14：30
みずほ小学校	10日	24日	15：00～16：00
万田貝塚市営住宅	11日	25日	13：30～14：30
旭陵中学校	11日	25日	15：00～16：00

田中真洲回顧展
豊筋百歳の書風を披露

田中真洲氏
明治25年須馬村に生まれ、今年百歳を迎えたが、10月8日死去



一貫（平成3年作）

美術館では、十一月十四日（土）から企画展「田中真洲回顧展」を開いている。

一徹で剛直な人柄そのままの書風で親しまれた田中真洲氏は、明治二十五年に須馬村須賀（現在の平塚市千石河岸）に生まれた。幼いころから書に親しみ、近藤雪竹、日下部鳴鶴に書法を学び、その成果は早くも大正十一年の全国書道展での最高賞受賞となって実を結び、以後数多くの展覧会で受賞を重ねた。また、戦後いちはやく書道界の再建に力を注ぎ、多くの団体で指導的役割を担うなど、全国的視野で活躍した。

今回の展覧会は、今年八月に百歳を迎え、神奈川文化賞の受賞が決まりながら十月八日に天寿を全うし永眠された田中氏の作品百点を展示し、生涯にわたって追及した書芸術を回顧していただこうとするもの。ぜひご鑑賞を。

▽会期　11月14日（土）～12月13日（日）

・開館時間　午前9時30分～午後4時50分（入場は午後4時30分まで）

▽休館日　毎週月曜日と11月24日（火）

▽観覧料　一般三百円、大・高校生二百円、中・小学生百円

▽問い合わせ先　美術館（電話35－二一一一）

図書館

☆ビデオ映画会

◎11月22日（日）10時、14時　3階ホール
「はれ、ときどきぶた」74分

☆こども映画会

◎11月29日（日）10時、14時　3階ホール
「ムーミン、スナフキンが帰ってきた」25分
「とらねこめいたんてい」10分

☆映画会

◎12月6日（日）10時、14時　3階ホール
「父ちゃんと僕たちのスクラム」48分

◎12月13日（日）10時、14時　3階ホール
「小さな家族、おばあちゃんがいてぼくがいた」55分

☆こどもおはなし会

紙芝居や絵本、簡単な工作などを作って遊ぼう。

【中央図書館こども室】
・開催日　毎月第1、第2、第3、第4木曜日15時～

【北図書館】
・開催日　毎月第2水曜日15時～

☆開館時間
火～日曜日　9時～16時50分
（金曜日のみ　中央図書館の貸出室と参考室は9時～18時50分）

☆休館日　毎週月曜日、11月24日（火）

☆中央図書館
〒254浅間町12－41　電話31－0415

☆北図書館
〒254田村5155－1　電話53－1232

催し物コーナー

博物館

☆特別展「砂浜の発見・漂着物の世界」

平塚の海辺には動植物やごみなど、いろいろな物が打ち上がっている。今回は"漂着物を拾う会"が集めた資料を通して、相模湾の自然やその変化について紹介する。

・期間　12月12日（土）～1月30日（土）
・会場　博物館特別展示室
・関連行事　漂着物を拾ってみよう　12月13日（日）9時　ビニール袋を持って駅南口に集合、参加自由

☆ナチュラリスト講座「箱根の花と虫」

湘南地方の動植物について研究されている方々の話を聞く講座。

・日時　12月12日（土）18時～20時
・会場　博物館講堂〈参加自由〉
・講師　箱根町社会教育センター　佐藤勝信氏

☆体験学習「おかざり作り」

お正月の一文かざり、ごぼうじめ、玄関かざりを作る。

・日時　12月19日（土）10時～15時
・会場　博物館科学教室
・定員　30人〈抽選〉
・申し込み　12月9日までに往復はがきで

☆プラネタリウム・沈まない太陽

1年で一番太陽が低く、日が短いのが冬至の時期。一方、南半球では夏を迎え、太陽の沈まない地域が広がる。

・期間　11月7日（土）～1月10日（日）
・投影時間　土、日曜日の11時、14時
・観覧料　100円（当日午前9時から博物館1階カウンターで観覧券を発売）

☆星を見る会

オリオン座やプレヤデス星団を眺める。

・日時　12月18日（金）19時～20時30分
・会場　博物館科学教室、屋上〈参加自由〉

☆開館時間　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、11月24日（火）
☆博物館　〒254浅間町12－41　電話33－5111

美術館

☆市民アートギャラリー

【晴晨会展】
・会期　11月18日（水）～22日（日）

【グループ針布るパッチワーク展】
・会期　11月25日（水）～29日（日）

【グループ抽展】
・会期　12月2日（水）～8日（火）

【平塚市中学校美術科教員美術展】
・会期　12月10日（木）～15日（火）

☆開館時間　9時30分～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、11月24日（火）
☆美術館　〒254西八幡1-1-3　電話35－2111

◎保健センター
中里34―17　電話34―0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町2―21　電話32―0130
駅前バスターミナル2番線　秦野駅行「営林署前」下車

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■相談日　12月7日、21日
■時間　午前9時～10時
■会場　平塚保健所
■申し込み　電話で平塚保健所へ

麻しん予防接種

■対象　1歳以上6歳未満の乳幼児。1歳6か月から3歳までの間に受けることが望ましい。
■接種方法　開業医、病院で接種を接種日は医師と相談を。
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児
・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
・第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を

予防接種12月カレンダー
赤ちゃんの健康メモ

舌川恵理ちゃん

☆平塚市夕陽ケ丘52―5―203　ジャックス平塚営業所にお勤めの古川明さん（34歳）と典子さん（28歳）の長女。体重10kg、身長75.5cm、平成3年12月5日生まれ。

今月になって歩き始めた恵理ちゃんはママから離れない甘えん坊。散歩が好きで、近くに住んでいるおばあちゃんの家に遊びに行くのが日課。12月のお誕生日には、初めて買ってもらった白と赤の靴をはいての散歩を楽しみに待っている。

赤ちゃんのスナップ

《募集》　《応募》はがきに赤ちゃんの名前、生年月日と両親の住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を書いてお出しください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、抽選で赤ちゃんを翌月の広報紙に掲載します。なお掲載した赤ちゃんには、記念写真と広報紙10部を差しあげます。　〈今月の応募者は36人でした〉
■送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課赤ちゃんのスステージ係

■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
12月7日　午後1時30分～4時
妊娠中の体の変化と過ごし方・妊婦体操
12月14日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生・赤ちゃんの育て方
12月21日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と昼食試食）
■後期（妊娠8か月以降の方）
1月8日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方・呼吸法
1月16日　午前9時30分～11時30分
赤ちゃんのおふろ（実習）
お父さんもご参加を
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てからご参加を
■母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（7日と8日）、手ふきタオル（21日と16日）、エプロン、三角布（21日）を持参

虫歯予防教室

■対象　12月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　12月9日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

百日せき ジフテリア破傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
■第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい。
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■保険証、母子健康手帳を持参

育児相談

■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子健康手帳を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【3か月児】
・12月2日　4年8月1日～10日生
・12月16日　4年8月11日～20日生
・12月22日　4年8月21日～31日生
【1歳6か月児】
・12月1日　3年6月1日～10日生
・12月8日　3年6月11日～20日生
・12月15日　3年6月21日～30日生
【3歳児】
・12月3日　1年10月1日～10日生
・12月17日　1年10月11日～20日生
・12月24日　1年10月21日～31日生

ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■保険証、母子健康手帳を持参

健康生活ドック

平塚保健所では、健康増進のために毎日の食事や生活、体力等のチェックと総合指導を毎月行っている。
▽12月分日程　11日（金）と25日（金）の2日間1コース
※時間はいずれも午後1時～
▽対象　20歳以上の方
▽内容　1日目（心電図、血圧、血糖、コレステロール、中性脂肪、貧血、尿検査など、2日目（体力測定、総合指導）
▽料金　三千六百円
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇三〇）

インフルエンザの予防接種

▽期間　10月1日～2月26日
▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年生在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で4週間の間隔で2回接種する。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子健康手帳（就学前の幼児のみ）
▽問い合わせ先　健康課（内線二六〇）

歯ぐきの検診

▽日時　11月24日（火）
▽対象　初妊婦および49歳未満の方
・初妊婦　午前9時～10時30分
・49歳未満の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽内容　検診と歯みがき練習
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇三〇）予約制

小児マヒ生ワクチンの投与

市では、小児マヒ生ワクチンの集団投与が受けられなかった乳幼児を対象に、市民病院で投与を行う。有料
▽日時　11月30日（月）午後1時～2時
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇三〇）予約制

心の健康相談

▽対象　心やアルコール等の悩みをもつ本人や家族
▽日時　11月20日（金）、25日（水）、12月1日（火）
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽担当者　精神科医、ケースワーカー
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇三〇）予約制

アトピー性皮膚炎予防教室

▽日時　11月20日（金）、12月3日（木）の2日間
・時間　午前10時～12時
▽会場　平塚保健所
▽定員　30人（先着順）
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇三〇）

くらしの勉強会

"老後の生活費はどのくらい"をテーマとしたくらしの勉強会が開かれる。
この機会にあなたのライフプランをたててみませんか。
・日時　12月1日（火）午前10時～11時30分
・会場　ひらつかスカイプラザMNビル11階第2会議室
・講師　相模女子大短期大学部助教授　三宅栄子氏
・定員　120人（先着順）保育有り
・申込先　地域づくり課市民生活係（内線263）
※当日は平成5年版家計簿を配布

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。問い合わせをいただいたときには、既に決まっている物もあるのでご了承を。
不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。
◇譲りたい物　男子学生服上下（神田中学校160～165㌢）、二宮高校170～175㌢）、ほ乳ビンとケース、乳児用おもちゃ、ベビーふとん、ベビーコンビラック、ベビーだん、ふろおけ、ふろ釜、電気炊飯ジャー、アイスコーヒーメーカー、電気マッサージ機、折りたたみ自転車
◇譲ってほしい物　ベビーフェンス、ベビーベッド、子供服（4～5歳）、ベビーサークル、B型ベビーカー、チャイルドシート、子供自転車（16㌢）、台所用テーブル・いす、スチール製物置、ソファ、二段ベッド、ホットカーペット、ホームベーカリー、ワープロ卓上機、ピアノ、電動編み機、ミシン

人間ドックの受診を

国民健康保険に加入している方を対象に人間ドック検診を実施している。費用の一部は市が負担しているので、この機会にご利用を。
▽受診できる方　平塚市国民健康保険に加入している方で、次のすべての要件を満たす方。1世帯1人
①昭和28年4月1日以前に生まれた方　②平成3年4月1日以前から引き続いて保険に加入している方　③平成3年度以前の保険税を完納している方
▽受診人数　百十五人
▽検査項目　①身体測定　②呼吸器　③循環器　④消化器　⑤眼機能　⑥腎（じん）機能　⑦聴力　⑧肝機能　⑨糖尿病　⑩血液　⑪血清　⑫乳房
▽受診機関および自己負担額
平塚共済病院　二万三千六百九十円、市民病院　二万四千五十円
▽申込期限　11月30日（月）
▽申込先　保険年金課給付係（内線二四七）

【集団検診】がん検診を

▽検診名、対象等
胃がん（40歳以上、五百円）、大腸がん（40歳以上、百円）、子宮頸がん（30歳以上、四百円）、乳がん（30歳以上、百円）
▽日程　1月13日（水）湘南農協大野支所、1月14日（木）保健センター、2月10日（水）湘南農協大野支所、2月20日（土）保健センター
※ただし、1月13日、1月14日、2月10日は、胃・大腸がんのみ実施
▽申込方法　申込書（市役所、保健センター、各公民館にある）または、はがきに希望する検診名、住所、氏名、生年月日、電話番号、希望日を記入して〒254平塚市浅間町9―1　平塚市健康課（内線二五九）へ。先着順

【施設検診】

▽検診名、対象等
子宮頸がん（30歳以上、一千円）、子宮頸がんおよび体がん（医師が認めた方、一千七百円）、乳がん（30歳以上、四百円）
▽申込先　検診医療機関に直接申込む。機関名については健康課（内線二五九）へ。

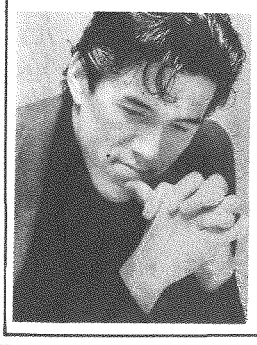
老人性痴ほう疾患相談開く

▽日時　11月18日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れ等、ぼけに悩んでいる方
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇三〇）

赤ちゃんの健康

りんご病

ほほがりんごのように赤くなるのを俗に「りんご病」と呼んでいる。正しくは「伝染性紅斑（はん）」といい、ウイルスによる伝染病で主に学童がかかる。
一～二週間の潜伏期の後、急に顔の両ほほに赤い斑点が現われる。この斑点は次第に広がり、ちょうど両ほほを平手打ちされたときのような形の赤みが左右対称に現われる。その後、一～二日遅れて、腕に網状・レース状の発疹ができ、太ももにも現われる。
熱はほとんど出ず、発疹は一週間前後で徐々に消えていく。
特別な治療は必要としないが、発疹のある間は激しい運動は控えさせ、十分睡眠をとらせることが大切である。
また、発疹が顔や手足に出るころは、既に感染しない時期となっているので、顔が赤くても登校（園）させて差し支えない。
（健康課）



河島英五コンサート

……酒と泪と男と女……
英五の哀愁に満ちたステージ
◇日時　12月18日(金)18時30分開演
◇場所　市民センターホール
・入場料　S席3,000円、A席2,500円
・曲目　酒と泪と男と女、時代おくれ、野風増外
◎前売券　市民センター、クワトロード（MNビル1F）、チケットひあ（長崎屋4F）、ヤンレイレコード（ラスカ4F）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店で発売
※問い合わせ　市民センター　電話32-2235

自分探しの出発（たびだち）―個性ある明日へ

'92ひらつか女性フォーラム
日時　11月28日(土) 13：30～
会場　平塚市教育会館
コーディネーター　松村満美子さん（ジャーナリスト）
パネリスト（敬称略）
・村瀬春樹（フリーライター）
・星野昌子（女性センター館長）
・長澤信子（中国語通訳）
◉申し込み　はがきまたは電話で「〒254平塚市宝町3-1　MNビル内女性行政推進室　電話21-7500」へ。

松村満美子さん

広報手帳

県民のつどい開く

3世代が語り合う地域づくりをテーマとした湘南を考える県民のつどいが開かれる。
▽日時 12月5日（土）午後1時30分～4時30分
▽会場 寒川町民センターホール
▽内容 ①基調講演「今自然は・身近な自然を生かすために」講師 日本自然保護協会 柴田敏隆氏 ②意見発表 ③全体討論
▽申込先 湘南地区行政センター県民課（電話22－二七二一）

年末調整の説明会

源泉徴収義務者等を対象に、平成4年分年末調整の仕方、調書の書き方などについての説明会が開かれる。
▽日時 11月25日（水）・午前 9時30分～12時・午後 1時30分～4時
▽会場 中央公民館
▽問い合わせ先 平塚税務署（電話22－一四〇〇）

地域合同防災訓練

▽日時 12月13日（日）午前9時～11時
▽会場 土屋小学校
▽訓練内容 応急手当・情報伝達・起震車による震度体験・煙からの脱出訓練ほか
▽問い合わせ先 防災課防災係（内線三九七）

登記手続きが変更

横浜地方法務局平塚出張所では、土地、建物の登記事務コンピュータ化により、登記簿の謄本、抄本の代わりに「登記事項証明書」を、また閲覧の代わりに「登記事項要約書」を発行することになった。詳しくは、同法務局平塚出張所（電話22－六五五七）にお尋ねを。

排気ガスの削減を

県大気保全課（電話〇四五－二〇一－一一一一）では、窒素酸化物の濃度が高くなりやすい11月から1月までの期間、交通量削減キャンペーンを実施している。
ウィークデーの半ばである水曜日は“特に車を減らす日”とし、この日は車の点検、整備にあてるなど、車の使用を控えるよう呼び掛けている。ご協力を。

チャリティー音楽会

アグネス園ではチャリティー音楽会を開く。
▽日時 12月4日（金）午後6時30分～
▽会場 市民センター
▽出演者 アグネスチャン
▽入場料 二千円
▽問い合わせ先 障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

職業ガイダンスが

求職者の方々に情報を提供する“人と仕事の相談会”が開かれる。
▽日時 11月26日（木）午後1時～4時
▽会場 平塚ステーションビル6階ラスホール
▽内容 ①求人情報の提供 ②求人事業所との面接 ③職業、雇用保険相談 ④コンピュータの適職判定 ⑤コンピュータの職業選択判定
▽問い合わせ先 平塚公共職業安定所（電話24－八六〇九）

湘南公開セミナー

▽日時 11月17日（火）午後5時～6時45分
▽会場 東海大学湘南校舎
▽講師 評論家 鈴木晶氏
▽テーマ ピーターパンが大人になれない理由・心理学的分析
▽問い合わせ先 東海大学湘南公開セミナー委員会（電話58－二二一一）

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー（安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行の各ギャラリー）
【平塚盤景研究会盤景展】11月17日（火）～30日（月）
【鎌倉陶同好会鎌倉彫展】12月1日（火）～14日（月）
・街並ギャラリー（平塚郵便局）
【秀泉の会タイルアート展】11月1日（日）～30日（月）
・JTBギャラリー（MNビル1階）
【県立湘南養護学校生徒作品展】12月11日（金）～1月11日（月）

人権を考えよう

全日本同和会神奈川県連合会では、“育（はぐくむ）もう・いのちと人地”をテーマとしたつどいを開く。
▽日時 12月7日（月）・昼の部 午後1時30分～・夜の部 午後6時30分～
▽会場 横浜国際平和会議場
▽内容 ロック（セリカ）、バントマイムのほか、昼の部に講演（沼田曜一氏）、夜の部にフォーク（ツバサ）
▽定員 各一千人（先着順）
申し込みは、往復はがきに昼、夜の部を記入のうえ、〒231 横浜市中区花咲町3－97 神奈川県人権総合センター（電話〇四五－二六一－三八五五）へ。

手話講習会を開く

初心者を対象とした手話講習会が開かれる。
▽日程 11月20日～12月18日の毎週金曜日、全5回
・時間 午後6時30分～8時30分
▽会場 福祉会館
▽定員 30人（先着順）
▽申込先 社会福祉協議会ボランティアセンター（電話33－二三三三）

園芸教室を開く

▽日時 12月4日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場 県農業会館（駅南口）
▽講師 二宮園芸試験場 山元恭介氏
▽内容 花鉢物の冬の管理
▽問い合わせ先 県湘南園芸相談コーナー（電話23－〇五九二）

小学生の駅伝大会

平塚市商工会議所では、小学生駅伝競走大会の出場チームを募集する。
▽日時 2月7日（日）午前10時スタート
▽会場 平塚競技場とその周辺
▽参加資格 市内の小学5～6年生
▽チーム編成 ①監督1人、付き添い1人、選手6人、補欠1人 ②6年生は4人以内
▽コース 6区間
・男子の部 1区二千㍍、2～5区二千七百五十㍍、6区二千百五十㍍
・女子の部 1区二千五百㍍、2～5区一千二百五十㍍、6区一千六百五十㍍
▽申込期限 11月25日（水）
▽申込先 同商工会議所青年部（〒254平塚市松風町2－10・電話22－二五一〇）郵送のみの受け付け

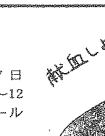
あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉ボランティアの助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。
▽社会福祉基金へ ・角田忠夫 三千万円、福田きよ 四百八十八万五千五百十九円、五領ヶ台高校バザー売上金2年3組 三千三百五十五円、同1年3組 一万八千八十八円、松が丘地区社会福祉協議会 三万円、榎原医院 四千九百三十四円、五領ヶ台高校PTA 三万六千二百八十円、花水老人大学同窓会 六千五百七十五円、大神自治連合会 一万六千八百四十一円、神田地域ふれあいまつり実行委員会 八万二百五十円、湘南カラオケ連合会 九万六千七百六円、山田ユウ 五千円、大神美里幼稚園父母の会・つくし看護婦家政婦紹介所 各一万円、吉野談三・24時間テレビ平塚地区実行委員会 各五万円、匿名（3件） 四万一千円、ヤクワエンタープライズ 七十万円、コミヤ印刷 三十万円、基金募金箱 四万三千百九十九円

敬称略

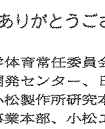
スポーツ基金

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。
▽スポーツ振興基金へ ・小山昭一 六千円、人形劇ほほえみ宅急便 一万円、和久井民雄 三万円、松原地区市民体育レクリエーション実行委員会 一万五千二百八十二円、ヤクワエンタープライズ 十五万円、コミヤ印刷 十万円


敬称略

みどり基金

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。
▽みどり基金へ ・ごみ資源化フェア実行委員会 七万五千一円、平塚市ガス事業協同組合・コミヤ印刷 各十万円、ひらつか市民市民実行委員会 七万四千六百二十二円、ヤクワエンタープライズ 十五万円


敬称略

▽児童福祉へ ・匿名 二千円
▽社会福祉へ ・磯崎輝夫 四千円
▽交通遺児へ ・森田慶美 三千七百円、神奈川県自転車商協同組合 五十一万三千円、大門三郎後援会 十万円、神奈川県トラック協会平塚支部 二十万円

犬・猫の引き取り

県動物保護センター（電話58－3411）では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。
当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。引き取り車の停留時間は15分間。
なお、犬、猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼も同センターへ。

【12月7日（月）】

9：00	田村自治会館	10：55	旭北公民館
9：25	大野公民館	13：20	豊田公民館
9：55	須賀公民館	13：45	城島公民館
10：20	花水公民館	14：10	岡崎公民館

声のひろば

古い写真や日記が何か資料に

市史編さん係にご連絡を

質問 友人が家の中を整理したら、古い写真や日記が出てきたそうです。古くて必要のない物ですが、捨ててしまうのは惜しいと話していました。市で何かの資料として活用していただくことはできないでしょうか。
（真田 久保田三善さん）

お答え 歴史を明らかにし、広く知っていただくため、市史を編さんしたり刊行したりしています。
市史の編さんにあたっては、多くの資料の収集、整理、保存が必要となります。
ご質問の古い写真、日記などは、市史の貴重な資料となりますので、ぜひ寄贈していただきたいと思います。現在、明治後期から昭和までの近・現代編の編さん準備をしているため、当時の新聞、パンフレット、自治会報、ミニコミ誌、役場資料、会社資料、家計簿なども収集しています。
また、寄贈していただけない場合でも、確認調査などをお願いしています。
ご家庭の中でこのような資料がありましたら、博物館市史編さん係（電話32－五八四三）にご連絡ください。

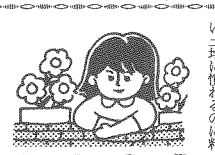
市民から寄贈された昭和30年代の神川橋

なお、市史は古代から明治前期までの資料編（五巻）、通史編（一巻）を刊行していますので、ご活用ください。
（博物館）
※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

教育相談

―教育研究所（33）5535―

僕のこと見て



T君は一所懸命頑張ったのですが、弟が幼稚園に行くようになったとたんに、それまでこらえていたさみしさが一気に爆発してしまいました。学校に行ってもさみしさのあまり、落ち着いて教室に座っていられません。途中で、お母さんの待っている家に帰りたくなってしまいました。
で、T君のことまで目が届きませんでした。
T君は小学二年生で、幼稚園の弟がいます。家族は、おばあちゃんと一緒に暮らしていましたが、T君が一年生になる時、おじさんの転勤で別々に暮らすようになりました。
弟が生まれてから、T君はおばあちゃんと寝ていたため、別れることは本当につらかったようですが、おじさんもお母さんも新しい土地に慣れるのに精一杯で、T君にとってこの上ない不安定な時期でした。
ところがおばあちゃんとお母さんとの別れは、T君が小さい時から、お母さんをいつも弟が独占しをしていましたが、その分おばあちゃんがかわいがってくれたので、元気に遊ぶことができました。
T君が小さい時から、お母さんをいつも弟が独占しをしていましたが、その分おばあちゃんがかわいがってくれたので、元気に遊ぶことができました。
ところがおばあちゃんとめてもらえるのはお母さんしかいません。それに弟が幼稚園に行くようになったため、T君にとってこの上ないチャンスなのです。こんな時に学校へなんか行っていられない。T君の心はそう思ったのでしょう。
朝起きると お腹が痛くて、学校へ行けなくなってしまいました。
お母さんはそんなT君のことがわからなくておろおろしてしまいましたが、面接を重ねるうちに、T君のさびしさが爆発してしまいましたのだと気持ちがわかるようになりました。
「小さい時にやってあげなかったことを今やってあげればいいんですよね」と言われたお母さんの表情はとても明るくなりました。

献血しよう！

◇日程
11月27日（金）10時～12時
紅谷パールロード

◇ご協力ありがとうございました（10月）
―敬称略―
東海大学体育常任委員会、パイロット、関西ペイント平塚開発センター、日産車体第1地区、関西ペイント、小松製作所研究本部、小松製作所エレクトロニクス事業本部、小松エレクトロニクス、大江工業、キヤノン（以上団体のみ）

石仏物語シリーズ 20

百番観音塔

四国八十八か所の遍路は、弘法大師信仰に結びついているのに対し、坂東三十三か所、西国三十三か所、秩父三十四か所の霊場巡りは、観音信仰に基づいています。
坂東三十三か所の霊場巡りは平塚にも関連が深く、南金目には第七番札所の金目観音堂があります。今ではバスなどを借り上げての巡礼となっていますが、白い笈摺（おいずり）に金剛杖を持った参拝者は後が絶えません。札所の順に行けば、厚木市飯山の六番札所・飯山観音から七番の金目観音へ来て、座間市入谷の八番札所・星谷観音に回ります。
百番観音塔は、坂東三十三か所、西国三十三か所、秩父三十四か所巡りにちなんだ石塔で、百番は坂東と西国、秩父の霊場を加えた数を示しています。平塚では二か所に十一基あり、上吉沢・妙覚寺の宝暦十一年（一七六一）の塔が最も古く、纒・薬王寺と四之宮・大念寺の明治二十二年（一八八九）の塔が一番新しいものです。
千七百年代後半から千八百年代後半にかけての約百年の間に集中しているのが特色で、庶民の社寺参拝熱が高まった年代と一致しています。
二十一基もあることから、平塚でも巡礼への思いが強かったのがわかりますし、それぞれの塔には注目すべきことがいくつもあります。
例えば、金目観音堂の寛政二年（一七九〇）の塔には「百番巡礼成就」とあって、百か所の霊場を回り終ったのを記念して建てたのがわかります。百番観音塔は、一般的には百か所を巡礼する代わりに建立するので、この塔は珍しいものといえます。
小鍋島の城島駅在所前の天保十二年（一八四一）の塔には、百番観音とともに、月山、湯殿山、羽黒山の出羽三山名が彫られ、さらに田村・星谷、平塚・金目、大山・飯山への道が示され、庶民の社寺参拝が盛んだったことがうかがえます。
写真の土屋矢沢の享和元年（一八〇一）の塔には、底抜け柄杓（ひしゃく）が何本も供えられ、安産祈願の対象になっているのがわかります。底のない柄杓は、水をくんでもすっと抜けてしまいます。これと同じく水が抜けるように、子供が軽く産まれることを願って供えるわけです。
（博物館主任学芸員小川直之）

土屋矢沢の百番観音塔（享和元年）